



2022年2月17日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 フ コ ク
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 小 川 隆
(コード番号 5185 東証第1部)
問 合 せ 先 取 締 役 常 務 執 行 役 員
企 画 本 部 長 大 橋 由 宏
(TEL 048-615-4400)

当社インド事業の拡大に関するお知らせ

当社は今後も成長が見込めるインド市場において、さらなる発展、拡大のため、下記の取り組みを進めることを決定いたしましたのでお知らせいたします。

1. 生産能力の増強

当社のインド現地法人 Fukoku India Private Limited は、インド市場において業績を順調に伸ばし、現在3工場体制にて運営しております。3番目に設立したベルガウム工場について、今後予想されるインド市場の成長需要の取り込みを目的に、自動車向け部材となる鋳物素材の生産能力増強、ならびに、加工と組み立てラインの新規投資を実施するため、工場の拡張に着手いたしました。

ベルガウム工場は、インドの素形材部品の脆弱なサプライチェーンの問題を解決する目的で、2019年3月に公開入札で購入した、経営破綻したインドローカルの鋳物会社の工場です。購入後、旧従業員を再雇用し、また、老朽設備を環境に配慮した新規設備に更新する投資を進めてまいりました。今回、鋳物の生産能力を増強し、素材の生産から加工、製品組み立てまで行うための新規投資が必要と判断し、本年7月稼働予定で工事を進めております。

これにより、現状の月250tの鋳物生産能力を50%引き上げてインド国内のみならずグループ全体のサプライチェーンの安定化を図るとともに、素材から加工、組み立てまで一貫して生産可能な競争力のある工場として事業拡大に活用してまいります。

2. 将来の拡販と投資の検討

インド政府は昨年8月に約150兆円規模の国家インフラプロジェクトを表明しております。当社はこの成長ポテンシャルの高い市場におけるさらなる発展を目指し、2030年に現在の約3倍となる60億円相当の売上規模を目標とし、そのために必要な下記の中長期的な活動ならびに投資についても検討しております。

①今後も成長が見込まれる自動車用部品の需要に対応するため、特に、当社の主力製品であるワイパーブレードラバーの売上増加のための拡販活動を強化いたします。これは当社が目標とするワイパーブレードラバーの世界シェア50%への拡大の一環でもあります。

②上述プロジェクトの柱であるインフラ投資への注力に着目し、建設機械・農業機械用防振ゴム製品の拡販を進めます。この分野は、当社のインド事業においては新たな製品となります。この拡販の推進力として、インド市場のための防振ゴム用R&D試験設備を順次設置して、テクニカルサービスを拡充することも検討しております。

3. 今後の見通し

本件が 2022 年 3 月期の連結決算に与える影響は軽微です。

(ご参考)

※インド現地法人連絡先

名称 : FUKOKU INDIA PRIVATE LIMITED

所在地 (本社) : G-4/1, Chankan Industrial Area Phase-III, Chakan Tal-Khed,
District-Pune 410 501

Tel: +91 75583 12966

生産拠点 : 第一工場/本社 マハラシュトラ州プネ市 (2010 年設立)

第二工場 マハラシュトラ州プネ市 (2018 年設立)

ベルガウム工場 カルナータカ州ベルガウム市 (2019 年設立)

以上